



# 令和5年度事業計画

社会福祉法人みどりの樹

# もくじ

法人全体	2
多機能事業所ループ	9
多機能事業所ループ奏	11
生活介護事業所さつき	13
生活介護事業所まつぼっくり	14
放課後等デイサービス事業所あざみ	15
日中一時支援事業所あるば	16
はまきた地域活動支援センター	17
相談支援事業所ぼるた	18

# 社会福祉法人みどりの樹 令和5年度事業計画

## はじめに

---

令和5年度は、いよいよwithコロナから、アフターコロナの生活様式に移行していくような見通しになりそうです。当法人もコロナウイルス感染については、拡大防止や予防に努めてきましたが、食い止めることができない場面も多くなりました。

そんな中でも、職員はくじけずに目の前の業務に真摯に向き合い、利用者・ご家族からも温かいご協力をいただきながら乗り越えてきたことには、関係される皆様に感謝申し上げます。

コロナ禍により、様々な新しい生活様式を経験することになりました。これまで気づかなかった便利な方法や工夫などは、コロナ禍収束以降も続いていくと思いますし、続けていくべきだとも思います。

一方で、いろいろな制限や自粛により、やりたくてもやれなかったこと、我慢したことも多くあります。

当面は世情を鑑みながらにはなろうかと思いますが、コロナ禍以前のような皆さんの笑顔を少しでも早く取り戻せるよう、この1年を大切に過ごしていきたいと思えます。

(理事長 山下勝康)

## 基本理念 誰もが生き生きと暮す街に

---

障がいがあってもなくても誰もが生き生きと暮せる街づくりの一端を担う

## 行動指針 スマイル & ネバーギブアップ

---

- ・利用者の笑顔・お客様の笑顔が、私たちの元気の源です
- ・利用者主体の視点を大切にします
- ・質の高い商品をお客様に提供します
- ・何事にもあきらめずに取り組むことを約束します

## 基本方針 「知りたい」「うまくなりたい」を大切にしよう (令和5年度職員スローガン)

---

支援をするうえで、「支援の質の向上」を目指し続けることは支援者としての責務であり、またゴールがあるものではないので、どこかで満足してしまってもいけません。

このモチベーションを保ち続けるために、支援者として直面する課題やうまくいかないことも直視し、気づき、検証し・改善しよう、より良くしようとする心構えが必要です。知識・情報不足であった自分に気づき、もっと知りたい・学びたいと思うこと、技術・経験不足でうまくいかないことを受けとめ、もっとうまくできるようになりたい、と思うことをまずはみんなで大切にしていきたいと思えます。

## 重点取り組み① 権利擁護意識の徹底

---

令和4年度より虐待防止委員会を設置し、様々な研修や議論を行いました。改めて「虐待防止に努める」という視点ではなく、権利擁護の意識を高めていく視点での学びを前提にしなければいけないと感じています。

ひとり一人がかげがえのない尊重されるべき存在であること、そのことを常に意識したかわりをし続けること、これらが当たり前の共通認識となる組織風土づくりにも目を向けていきます。これまで明確な設置をしていなかった、基本理念を踏まえた法人の倫理綱領や職員行動規範の作成にも着手していきます。

## 重点取り組み② 苦情受付、解決の再考

法人として「ヒヤリハット報告」の取り組みは習慣化し、大きな事故や苦情に至らないための予防の蓄積は十分に進めてくることができている。今年度はこの内容を精査しながら、本来苦情として取り扱い、真摯に対応にあたるべきことがなかったか、または今後起こり得る事象の中で、どういう捉え方で苦情として取り扱っていくべきか、職員間で共通認識を図れるような検証を進めていきます。利用される方々が、より自分らしく安心してサービス利用をできるよう努めます。

## 重点取り組み③ 事業の機能分化と役割の明確化

生活介護事業所ループ歩を再編し、「生活介護事業所さつき」と「生活介護事業所まつぼっくり」の独立した2つの事業所として稼働していきます。もともとあったそれぞれの事業所の雰囲気を大切に、それをより特化していくことを目指します。また、これからサービス利用を検討される方にとっても自分に合った事業所選定をよりわかりやすい形でお示しできるようになると思っています。

また、休止中としていた自立訓練（生活訓練）事業を令和5年度中に事業終了を予定します。自立訓練で担おうとした地域にあるニーズを、現行稼働のサービスの中で充足していけるよう、工夫の検討を重ねていきます。

## 重点取り組み④ 報酬改正、行政区の再編等への情報収集と準備

令和6年には、浜松市の行政区再編や障害者総合支援法の一部改正など、私たちを取り巻く環境の変化が多く予定されています。情報収集を怠らず、一方で状況の変化に囚われすぎず、自分たちの役割を自分たちらしく全うし続けることができるよう、法人の組織再編も並行して心構えをしていきます。

## 事業種類・定員

事業所名	種別	事業内容（事業名称）	定員	計
多機能事業所ループ	指定サービス	就労移行支援事業（ライム）	6	30
		就労継続支援B型（ライム・なないろカフェ）	24	
		自立訓練（生活訓練）事業（みかん）	休止中	
多機能事業所ループ奏	指定サービス	生活介護事業（るるる）	10	20
		就労継続支援B型（ららら）	10	
さつき	指定サービス	生活介護事業 ※ループ歩より名称変更	20	
まつぼっくり	指定サービス	生活介護事業 ※令和5年4月指定	20	
本部拠点	指定サービス	放課後等デイサービス事業（あざみ）	10	
		特定相談支援事業（ぼるた）	—	
	浜松市地域生活支援事業（公益事業）	日中一時支援事業（あるば）	7	
		地域活動支援センターI型（はまきた地域活動支援センター）	(20)	
派遣	浜松市浜北・天竜障がい者相談支援センター	—		

※令和4年1月より、自立訓練（生活訓練）事業は休止中。令和5年4月30日付で廃止の予定

## 職員

	計	男	女	平均年齢
常勤職員	26人	9人	17人	36.1歳
非常勤職員	36人	7人	29人	55.4歳
計	62人	16人	46人	45.1歳

## 職員配置（令和4年4月1日時点）

	ループ	ループ 奏	さつき	まつぼ っくり	あざみ	あるば	特定 相談	はまきた 地活	相談 派遣	合計	
管理者	1	1	1	1	1					5	
常勤	専従	4	4	4	3	4	0	1	2	1	23
	兼務	0	0	0	0	0	0	2	1	0	3
非常勤	専従	9	7	7	2	4	3	1	0	0	33
	兼務	0	0	1	2	0	0	0	0	0	3
常勤換算	9.5	7.5	9.5	4.8	5.6	0.7	2.8	2.2	1.0	43.6	

## 利用者数（計画値）

事業名	定員	R4年度平均 利用者数（人/日）	R5年度計画 利用者数（人/日）	R4→R5 対比	R5年度 稼働率見込
就労移行支援	6	0.4	1.5	+1.1	25.0%
就労継続B型 （ライム・なないろカフェ）	20	20.1	22.0	+1.9	110.0%
生活介護（さつき）	20	16.3	20.0	+3.7	100.0%
生活介護（まつぼっくり）	20	10.4	12.0	+1.6	60.0%
生活介護（るるる）	10	9.5	10.5	+1.0	105.0%
就労継続B型（ららら）	10	8.8	9.0	+0.2	90.0%
放課後等デイサービス	10	9.7	10.0	+0.2	100.0%
日中一時支援	7	3.5	4.2	+0.8	60.0%
地域活動支援センター	(20)	7.6	7.8	+0.2	—
特定相談	—	49.6	58.0	+8.4	—

※特定相談の数値は、月の平均件数

※R4年度はR5年2月末までの実績値

## 資金収支予算規模

	収入	支出	収支差額
事業活動による収支	262,080 千円 (254,607 千円)	242,878 千円 (230,153 千円)	19,201 千円 (24,453 千円)
施設整備等による収支	1,800 千円 (0 千円)	17,538 千円 (14,818 千円)	△15,738 千円 (△14,818 千円)
その他の活動による収支	0 千円 (0 千円)	317 千円 (428 千円)	△317 千円 (△428 千円)
当期資金収支差額	—	—	2,546 千円 (8,707 千円)

( ) 内は、令和4年度当初予算

## 施設整備、大規模修繕、固定資産整備計画

事業所名	種別	金額 (円)	詳細	財源
ループ	修繕	3,600,000	ライムトイレ全面改修	清水基金助成金 (1,800 千円)
ループ奏	物品購入	300,000	作業室・階段カーテン取付	自己資金
さつき	物品購入	150,000 220,000	事務所 書庫購入 ラベルプリンター購入	自己資金
まつぼっくり	物品購入	200,000	作業室 換気扇 計2台	自己資金
本部拠点	なし			
	合計	4,470,000		

## 借入金償還計画

借入先	当期償還額	利息	利息補給	当期末残高	用途
福祉医療機構	6,072,000	622,501	0	62,238,000	本部拠点建物新築工事
静岡銀行	3,816,000	368,582	360,000	18,430,000	
静岡銀行	3,480,000	340,000	0	53,530,000	ループ奏新築工事

## 会議等

会議名	構成員	頻度／時期
理事会	理事、監事	5月、11月、3月
評議員会	評議員、監事、理事長、業務執行理事	6月、3月
評議員選任・解任委員会	理事長、業務執行理事、委員	適宜
管理者会議	理事長、管理者	毎月 第1月曜
運営会議	理事長、管理者、主任	毎月 第4水曜
法人全体会議	理事長、常勤職員	6月、11月、3月
職員会議	部門ごと、所属職員	部門ごとに設定
監事監査	監事、理事長、業務執行理事他	5月、11月
苦情解決委員会	業務執行理事、監事、コンプラ委員	年1～2回、適宜
虐待防止委員会	虐待防止責任者、管理者、サビ児管、コンプラ委員	年1回、適宜

## 委員会活動

委員会名	内容	
防災委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大地震発生時の対策について、事業所単位で課題と準備すべき内容を整理する</li> <li>・各所防災訓練の徹底と実施の主導</li> </ul>	
研修委員会	支援力アップWG	・ケース検討会、外部研修報告会の企画・運営
	組織力アップWG	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人全体内部研修会の企画・運営</li> <li>・自主研究（Mラーニング）企画の運営</li> </ul>
広報委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みどりの樹つうしん（機関誌）の定期作成・発行</li> <li>・法人ホームページの定期更新等管理 ・各事業所パンフレット作成</li> </ul>	
コンプライアンス委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情取り扱いについて再考 ・倫理綱領、職員行動規範の作成</li> <li>・虐待防止委員会への参画 ・ストレスチェックの実施</li> </ul>	

## 職員研修計画

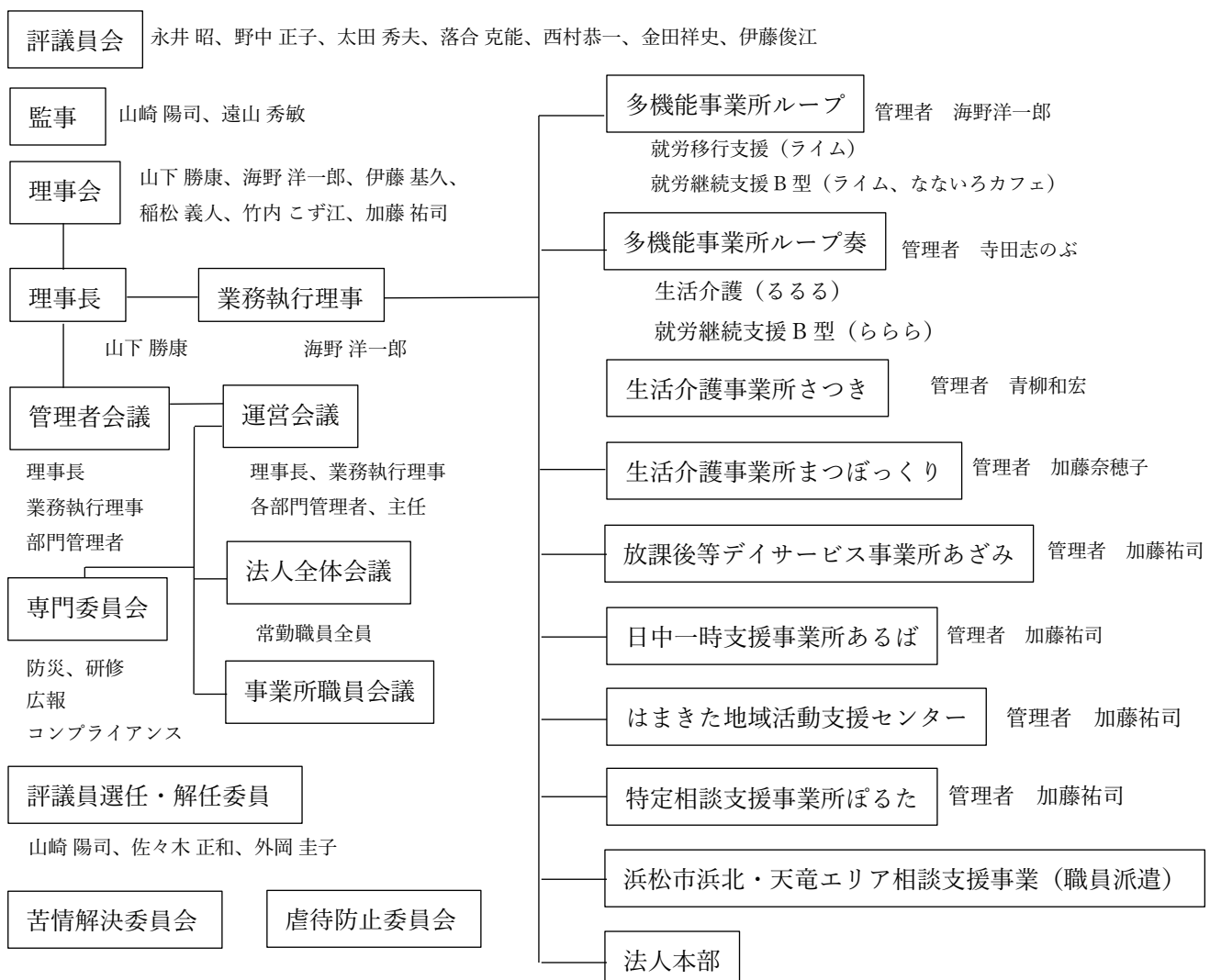
ケース検討会	年4回	みんなで検討しあう経験を通して、考え抜く力議論する力をつける。また広い視野を得て新鮮な気持ちで明日の支援に向かえるようにする
外部研修報告会	年3回	外部研修（ZOOM含む）参加者が研修内容の報告発表することによって、個々の学びを深め、知識・情報を法人全体で共有する。動画撮影によるオンデマンド方式も適宜活用する

虐待防止研修	年1回	虐待防止委員会が主催し、委員会の中で抽出された課題への取り組みや職員全体の意識の向上を目指す。
法人全体内部研修	年1回	研修委員会にて企画立案し、職員全体のスキルアップにつながり組織力を向上させることを目的に行う。
外部研修・その他	適宜	自立支援協議会が発信するものや、その他の外部研修の情報について、できる限り積極的に参画する。

## 地域における公益的な取り組みの推進

「アフターコロナ」の時期が現実的に見通せる様相の中では、コロナ禍前に行っていた「照個屋(てらこや)」の再開に向けた検討をしていきます。また、学習支援の活動場所の提供や教育機関への障がい福祉理解啓発活動にもつながるような地域活動は、積極的に継続していきます。他に、法人の垣根を超えた連携の中で、地域の還元できる取り組みも協働し得る団体と議論を進めていきます。

## 法人組織図





行事計画（予定） ※コロナ禍の収束が見られた際には、下記以外にも積極的に外出企画をします

月	対外活動、レクリエーション企画	防災訓練
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お花見（さつき・まつぼっくり）</li> <li>・はじめの会（あるば・あざみ）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あざみ避難訓練</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者会（さつき、まつぼっくり）</li> <li>・子どもの日の会（あるば・あざみ）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あざみ避難訓練</li> </ul>
6		<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練（地震想定）</li> <li>・あざみ避難訓練</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・七夕会（各事業所）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あざみ避難訓練</li> </ul>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・暑気払い、大掃除（ループ、ループ奏）</li> <li>・お疲れ様会（まつぼっくり）</li> <li>・さつき de 夏まつり（さつき）</li> <li>・夏まつり（まつぼっくり、ループ奏）</li> <li>・外食体験（あるば・あざみ）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あざみ避難訓練</li> </ul>
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わ西部ふれあいレクリエーション大会 （ループ、ループ奏、さつき、まつぼっくり）</li> <li>・お月見会（さつき、あるば・あざみ）</li> <li>・日帰り旅行（ループ）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あざみ避難訓練</li> </ul>
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者会（ループ）</li> <li>・体育館で遊ぼう（ループ）</li> <li>・さつき de 運動会（さつき）</li> <li>・ハロウィン（ループ、あるば・あざみ）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練（水害想定）</li> <li>・あざみ避難訓練</li> </ul>
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・浜北ふれあい広場（法人全体）</li> <li>・元気ライブ（ループ、ループ奏、さつき、まつぼっくり）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あざみ避難訓練</li> </ul>
12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスマス会（法人合同）</li> <li>・大掃除（各事業所）</li> <li>・クリスマス会（あるば・あざみ）</li> <li>・お疲れ様会（さつき、まつぼっくり）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域防災参加</li> <li>・あざみ避難訓練</li> </ul>
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初詣（各事業所）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あざみ避難訓練</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・照個屋（法人本部拠点）</li> <li>・豆まき（各事業所）</li> <li>・保護者会（ループ）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練（火災想定）</li> <li>・あざみ避難訓練</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日帰り旅行（さつき・まつぼっくり）</li> <li>・ひなまつり会（あるば・あざみ）</li> <li>・卒業生を送る会（あるば・あざみ）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あざみ避難訓練</li> <li>・緊急連絡訓練（職員）</li> </ul>

# 多機能事業所ループ

## 基本方針

---

### 就労移行支援（ライム）

2年間の有期限の中で、一般企業への就職を目指す方の職業訓練・就職活動支援・定着支援・就労後のフォローアップなどを行います。ハローワークなどをはじめ、関係機関との連携を生かし、マッチングを最重要ポイントとして取り組んでいきます。

### 就労継続支援B型（ライム、なないろカフェ）

一般企業ではたらくことが困難な方が、自分らしく能力を発揮してはたらくことができるように支援していきます。生産活動を行う中では、利用者の所得保障という視点でできるだけ多くの工賃をお支払いできるような営業展開をしていきます。

## 具体的活動内容

---

### 就労移行支援（ライム）

ライム内での作業訓練を基軸に、生活リズムの安定を図りながら、あいさつ・返事・報告などから職業スキルの習得に取り組みます。特化プログラム SSP では、「自分を知ること」をキーワードにしたグループワークを通して、興味・関心を広げるとともに、具体的な職業生活スキルの向上を図っていきます。就職活動に関しては、ハローワークの登録から面接まで可能な限り同行し、サポートをしていきます。また、就労後のフォローアップでは、他事業との連携や制度の活用を通して、現場訪問や生活支援などを丁寧に行っていきます。

### 就労継続支援B型（ライム、なないろカフェ）

（就労訓練活動）

- ・弁当の製造・販売…業務内容については例年通りに行います。時間を意識し、盛り付けや仕上がりなどを丁寧に行います。衛生管理を徹底し、安心安全でおいしい弁当をお届けできるように努めます。
- ・下請作業…既存の取引に加え、利用者にとってやりがいを感じられるような新たな作業も取り入れていきます。納期や精度、生産数や環境整備を意識して、取引先から信頼される活動を心掛けます。
- ・喫茶業務…なないろカフェの運營業務を例年通り行います。地域の方に親しみを持っていただけるような営業活動ができるように心がけます。

（レクリエーション活動その他）

主に土日を使って、様々な課外活動やレクリエーションを行います。また、七夕や節分など季節を感じられるような行事を活動時間内に取り入れることで、リラックスする時間とはたらく時間のメリハリをつけたり、楽しみがあるというモチベーションにつなげたりしていきます。他に、地域の皆様にもライムをより知っていただけるよう、地域のイベントなどにも積極的に参加していきます。また、なないろカフェ単体で、少人数だからこそできるレクリエーション活動の時間も大切にしていきます。

## 重点目標

---

- 1) 利用者支援について  
就労移行支援（ライム）

- ・日々のかかわりやアセスメント、定期面談や特化プログラム SSP を通して、その人を知り、その人がどうなりたいか、どんなはたらき方をしたいのかを一緒に考えます。
- ・企業または他事業所の見学や体験、実習を通して、自分らしいはたらき方やはたらく場所を探し、見つけ出します。
- ・就職後も、自分らしく、自信をもってはたらき続けられるよう、アフターフォローを丁寧に行います。

### 就労継続支援B型（ライム、なないろカフェ）

（ライム）

- ・みんなが気持ちよくはたらくことができるよう、元気にあいさつをします。
- ・一人ひとりに合ったはたらき方やその人らしさを見つけ、利用者の“なりたい”“やりたい”“がんばりたい”を引き出し、伸ばします。
- ・利用者同士が、一緒にはたらく人として、お互いを思いやり、助け合うことができる関係を大切にします。

（なないろカフェ）

- ・元気な挨拶はもちろんのこと、スタッフ間での思いやりのある言葉遣いを意識することを大切にしていきます。
- ・少人数を活かし、本人の「得意なこと・苦手なこと」を再確認して、作業方法、内容のクオリティーが上がるように支援していきます
- ・仕事だけでなく、少人数で楽しめるレクリエーション、外出企画を提案してチームビルディングを高めていきます

## 2) 地域とのつながりについて

### 就労移行支援（ライム）

- ・他事業所や他機関、企業等との情報共有や関係づくりに努めます。
- ・これまでのつながりとこれからのつながりを大切にします。

### 就労継続支援B型（ライム、なないろカフェ）

（ライム）

- ・地域の方と顔を合わせたら、元気にあいさつをします。
- ・今あるつながりを継続・強化して大切にします。

（なないろカフェ）

- ・アンテナショップとして、SNS などの発信コンテンツを駆使しながら、活動のようすを伝えていきます。
- ・「もう一度来店したい。」と思ってもらえる様な接客、メニュー展開や商品告知を行い、利便性の向上や気軽に立ち寄れるお店作りを目指していきます。
- ・午後の時間帯を地域活動支援センターの活動の場として開放し、ほっと心休まる場所、人との交流の場を提供します。

## 生産活動

項目	内容	売上目標 / 年
弁当	ぬくもりごはん、まかない丼、仕出し弁当の製造・販売	18,000,000 円
カフェ	なないろカフェの運営、喫茶業務、雑貨・菓子類販売	5,000,000 円
請負業務	自動車、オートバイ部品等の組立、梱包、バリ取り	2,000,000 円

## 利用者工賃

---

	工賃見込（月額平均）	工賃見込（時給換算）
就労移行（ライム）	20,000 円	270 円
就労継続支援B型（ライム）	23,000 円	310 円
就労継続支援B型（なないろカフェ）	32,000 円	350 円

## 目標就職者数と目標職場定着率

---

目標就職者数…1名 目標職場定着率…100%

# 多機能事業所ループ奏

## 基本方針

---

### 生活介護（るるる）

利用者自身が日々の生活を楽しく穏やかに過ごせるように支援していきます。それぞれのるるるに通う意味を見出し、一人ひとりが充実した時間を過ごせるように活動していきます。

### 就労継続支援B型（ららら）

一般企業ではたらくことが困難な方が、自分らしく能力を発揮してはたらくことができるように支援していきます。生産活動を行う中では、利用者のペースやニーズに合わせて、できることから取り組んでいき、はたらく楽しさや役割を担う達成感を提供していきます。

## 具体的活動内容

---

### 生活介護（るるる）

（生活支援）

- ・1日を「作業の時間」「オフの時間」と区別をつけ、意識して過ごします。
- ・「オフの時間」では、それぞれにリラックスした時間を過ごすことができるよう、散歩やストレッチなどの運動、音楽、読み聞かせ、リラクゼーションなどの活動を提供します。
- ・季節ごとに創作活動を行い、玄関など事業所内に展示して事業所の雰囲気を作ります。
- ・排せつや食事のケアを通じ、清潔に気持ちよく過ごせるようにしていきます。

（作業活動）

- ・部品組み立て等の請負作業を中心に行います。
- ・「作業の時間」では、やってみたい、がんばりたい気持ちを大切にします。
- ・個々に合わせた作業を提供し、安心して落ち着いて取り組めるよう環境を整えます。
- ・毎日の生活の中で役割を持ち、作業だけではなく「はたらく」を大切にします。

### 就労継続支援B型（ららら）

（就労訓練活動）

- ・これまで同様に、公立高校の購買部の運営と、部品組み立て等の請負作業を行います。購買部の運営では、利用者の取り組める活動を再構築していきます。
- ・個々のペースを尊重し、継続して取り組むことを大切にしていきます。
- ・自分の得意なこと、苦手なことを知ること、チャレンジする気持ちを大切にします。
- ・気持ちのよいあいさつと返事ができるようにしていきます。
- ・毎日の生活の中で役割を持ち、作業だけではない「はたらく」を大切にします。  
(生活支援)
- ・掃除・洗濯など日々の活動で行っていることや、調理などレクリエーションの時間で取り組めることを通して、生活力の向上を目指します。
- ・心身の不調について、困りごとについてなど、安心して話せる環境を整えます。

## 重点目標

---

### 1) 利用者支援について

#### 生活介護（るるる）

- ・個々の過ごし方を尊重し、それぞれに充実した生活ができるように支援していきます。
- ・それぞれの特性を理解し、職員間で統一した支援ができるよう、職員会議の時間を充実していきます。
- ・お互いの違いを認め合えるような環境づくりに努めます。

#### 就労継続支援B型（ららら）

- ・それぞれの「はたらく」に寄り添うよう努めます。
- ・個々の目的や目標を尊重し、個別支援計画に沿った支援ができるよう、職員会議の時間を充実していきます。
- ・お互いの違いを認め合えるような環境づくりに努めます。

### 2) 地域とのつながりについて

#### 生活介護（るるる）

- ・散歩に出掛け、元気な挨拶をします。
- ・地域に出て活動することで、地域みなさんに奏のことを知ってもらえるよう意識して行動します。

#### 就労継続支援B型（ららら）

- ・散歩に出掛け、元気な挨拶をし、奏周辺のごみ拾いに取り組みます。
- ・地域に出て活動することで、地域みなさんに奏のことを知ってもらえるよう意識して行動します。

## 生産活動

---

項目	内容	売上目標 / 年
請負作業	自動車、オートバイ部品等の組立、バリ取り、ハンカチたたみ等	1,350,000 円
高校購買部	購買販売	2,000,000 円

## 利用者工賃

---

	目標工賃（月額平均）	目標工賃（時給換算）
生活介護（るるる）	2,000 円	100 円
就労継続支援B型（ららら）	9,000 円	150 円

# 生活介護事業所さつき

## 基本方針

---

- ・本人の居場所として、安心できる環境づくりをします
- ・本人の意思が伝えられる場所として、生き生きと心豊かな生活が送られるよう支援します
- ・社会参加活動として、地域とつながる機会を設けます

## 具体的活動内容

---

### (作業活動)

- ・ホワイトボードを活用し、一日のスケジュールを可視化して共有します
- ・本人の特性を理解し、個々に合わせた方法で作業が行えるよう促します
- ・本人の能力を理解し、取り組み方に配慮することで、作業に携わる時間を確保します

### (生活支援)

- ・連絡ノートを活用し、保護者と情報を共有します
- ・定期的な健康チェックを行い、家庭に報告することで疾患予防に努めます
- ・身体を動かす活動を取り入れ、本人の健康づくりの取り組みを支援します

## 重点目標

---

### 1) 利用者支援について

- ・適切な支援を提供するため、職員間で情報を共有し、統一した支援をします
- ・本人とコミュニケーションをとることにより、意思確認を丁寧に行います
- ・余暇活動の充実を図るため、外部施設を利用した企画をします

### 2) 地域とのつながりについて

- ・地域の防災訓練に参加します
- ・地域企業につうしんの配布を行います
- ・地域の美化活動や授産製品のポスティングを行い、さつきの認知度向上に努めます

## 生産活動

---

項目	内容	売上目標 / 年 (円)
おからクッキー	おから入りクッキーの製造、販売	1,400,000
請負業務	自動車、オートバイ等の部品組み立て、バリ取り作業	1,200,000
	計	2,600,000

## 利用者工賃

---

	月額平均	時給換算
工賃見込額	4,500 円	100 円

# 生活介護事業所まつぼっくり

## 基本方針

---

- ・社会とつながる手段としての「はたらく」ことの意味を考え、本人の想いを中心としたはたらく環境作りに努めます
- ・一人一人の個性を尊重した支援、集団の力を活かした支援両面に力を入れ、お互いに成長し認め合える雰囲気作りを目指します。
- ・まつぼっくり従来のやり方に捉われず、良いと思ったことは取り入れ柔軟な考え方をしていきます。
- ・地域のみなさんに支えられて活動できていることを忘れず、まつぼっくりができることを常に考えていきます。

## 具体的活動内容

---

### (作業活動)

- ・専門家の知恵を借りたり職員自身がパン作りの基本的な知識を勉強することで、パン・焼き菓子の品質向上・新商品開発につなげ利用者の工賃確保をしていきます。
- ・利用者が関わる過程を大切にし、一人一人に合った作業内容を見つけ本人の自信につなげていきます。
- ・焼き菓子の委託販売先を増やし、利用者が配達に行けるような仕組み作りを模索します。

### (生活支援)

- ・利用者の発信を常に受けとめ利用者同士や職員とのコミュニケーションの時間を大切にしていきます。
- ・毎月実施している体重・血圧測定を継続し、数値の変動を家族に報告しながら体調の変化に留意します。健康のため帰りの会の前に体操やストレッチをする時間を設け、散歩も取り入れていきます。
- ・季節の行事を取り入れ、利用者が楽しめる活動を行います。

## 重点目標

---

### 1) 利用者支援について

- ・利用者の発信を常に受けとめる姿勢を持ち、コミュニケーション技術の向上に努めコミュニケーション保障と情報保障に努めます。その為に絵カード・写真など視覚的な支援も取り入れます。
- ・一人一人の想いを受けとめながら、利用者同士がお互いに助け合え成長できる雰囲気作りに努めます。

## 2) 地域とのつながりについて

- ・廃品回収を年に4回行ない、利用者も当番制で対応し地域の方との交流を深めます。
- ・季節ごとにパンのチラシを作成し、善地町内会の皆さんにまつぼっくりの存在をアピールします。
- ・まつぼっくり周辺のお宅へ利用者と一緒に通信を届けます。
- ・パンの配達、廃品回収の引き取りを高齢者のお宅中心にやっていくことをお知らせします。

## 生産活動

項目	内容	売上目標 / 年 (円)
パン	パン、紅茶・胚芽・玄米クッキーの製造販売	6,150,000
その他	イス脚カバーの製作、販売	5,000
	計	6,155,000

## 利用者工賃

	月額平均	時給換算
工賃見込	15,000 円	300 円

# 放課後等デイサービス事業所あざみ

## 基本方針

児童福祉法に基づき、障がいを持った児童を対象として学校終了後と土曜日や祝日等の学校休業日に事業を行います。子どもの発達過程や特性を理解し、一人一人の状況に応じた子どもが持っている力を伸ばせるように支援していきます。子どもと支援者の信頼関係を築き、安心して過ごせる環境の中で少しずつ成長していく姿を家族と共有して喜びを分かち合っていきます。

## 具体的活動内容

### 1) 利用者支援に関する内容

- ・個別支援計画に基づいて、職員間で具体的な支援内容を共有し、子どもたちが戸惑わないように統一した支援を行います。
- ・その日の子どもの状況に合わせて集団活動（動の遊び）、リラックス、安定のための個別活動（静の遊び）のプログラムを組み合わせた支援を行います。
- ・新規利用者については、児童発達支援事業所での様子を共有し、支援内容について適宜相談していきます。
- ・散歩、園庭等で自然と触れ合える機会を設け季節の変化を楽しみます（焼き芋、水遊び、草滑り花摘みなど）
- ・コロナ禍により外出やイベントも限定的に行ってきましたが、状況を見ながら増やすことも考えていきます。



## 2) ご家族及び関係機関等との連携に関する内容

- ・事業所での子どもの様子から職員が感じる変化や成長を日々のお迎え時や送迎時にお伝えし、家での様子を伺いながら日々の支援内容を共有していきます。
- ・利用者の大多数が浜北特別支援学校に在籍している為、毎日の学校への送迎時の引継ぎや夏休みの情報共有の機会を継続していきます。
- ・浜北・天竜エリア連絡会の全体会に子ども支援を行う事業所として構成員を担っていきます。

## 重点目標

---

### 1) 利用者支援に関する内容

- ・子どもたちの「やってみたい、作ってみたい」という気持ちを大切に受け止め、創作活動を通して表現する楽しさや達成感を味わうことができるように支援します。
- ・子どもたちがことばや体の動き等自分なりの方法で気持ちを伝えたり、場面に合わせた言葉を発する力を身につけられるように支援します。
- ・子どもたちのがんばっていることや良いところを褒めることを意識的に取り組みます。言葉がけが必要な場面では伝え方に配慮し、その後気持ちが不安定にならないように支援します。

### 2) ご家族及び関係機関等との連携について

- ・子どもの現在の様子や将来への心配などご家族の不安な気持ちを聴く機会を定期的に作り、一緒に考えていきます。
- ・地域の子ども支援の一端を担う立場として、他の児童発達支援事業所や放課後等デイサービス事業所等と今後の連携方法について相談していきます。

# 日中一時支援事業所あるば

## 基本方針

---

浜松市の地域生活支援事業として委託を受けて事業を行います。一時的に子どもを預かることで日常的に介助しているご家族の一時的な休息を目的としています。

また、放課後等デイサービスあざみだけでは利用希望者の受入可能人数が限られてしまうため、日中一時支援事業を一体的に実施することで1人でも多くの希望者を受け入れたり、家庭の事情等により1ヶ月の利用希望日数が受給者証の支給決定日数を超える場合に超えた日数だけ利用できることも目的としています。

## 具体的活動内容

---

### 1) 利用者支援に関する内容

- ・職員間で具体的支援内容を共有し、子どもたちが戸惑わないように統一した支援を行います。
- ・その日の子どもの状況に合わせて集団活動（動の遊び）、リラックス、安定のための個別活動（静の遊び）のプログラムを組み合わせた支援を行います。
- ・新規利用者については、児童発達支援事業所での様子を共有し、支援内容について適宜相談していきます。

- ・散歩、園庭等で自然と触れ合える機会を設け季節の変化を楽しみます（焼き芋、水遊び、草滑り花摘みなど）
- ・コロナ禍により外出やイベントも限定的に行ってきましたが、状況を見ながら増やすことも考えていきます。

## 2) ご家族及び関係機関等との連携に関する内容

- ・事業所での子どもの様子から職員が感じる変化や成長を日々のお迎え時や送迎時にお伝えし、家での様子を伺いながら日々の支援内容を共有していきます。
- ・利用者の大多数が浜北特別支援学校に在籍している為、毎日の学校への送迎時の引継ぎや夏休みの情報共有の機会を継続していきます。

## 重点目標

---

### 1) 利用者支援に関する内容

- ・子どもたちの「やってみたい、作ってみたい」という気持ちを大切に受け止め、創作活動を通して表現する楽しさや達成感を味わうことができるように支援します。
- ・子どもたちがことばや体の動き等自分なりの方法で気持ちを伝えたり、場面に合わせた言葉を発する力を身につけられるように支援します。
- ・子どもたちのがんばっていることや良いところを褒めることを意識的に取り組みます。言葉がけが必要な場面では伝え方に配慮し、その後気持ちが不安定にならないように支援します。

### 2) ご家族及び関係機関等の連携について

- ・子どもの現在の様子や将来への心配などご家族の不安な気持ちを聴く機会を定期的に作り、一緒に考えていきます。
  - ・地域の子ども支援に一端を担う立場として、他の児童発達支援事業所や放課後等デイサービス事業所等と今後の連携方法について相談していきます。

# はまきた地域活動支援センター

## 基本方針

---

利用される皆さんが、仲間との出会いを通して自分自身を知り、自分が持っている力を発揮しながら、地域での暮らしを豊かにしていくお手伝いをします

## 具体的活動内容

---

### 1) 基礎的事業

- ① 創作活動又は生産活動の機会の提供に関する内容  
音楽鑑賞会、音楽クラブ、カラオケ、朗読カフェ、ちくちくクラブ、ゲーム会、卓球、初詣等
- ② 社会との交流の促進に関する内容  
いっぷく、昼下がりのいっぷく、青春クラブ、レッツウオーキング等
- ③ 日常生活に必要な便宜を供与することに関する内容

パソコンクラブ、スイーツメモリー等

## 2) 機能強化事業

### ① 医療・福祉及び地域の社会基盤との連携強化のための調整に関する内容

新規及び現在の利用者に関する区社会福祉課・委託センター・医療機関・計画相談事業所等との連絡調整

### ② 地域ボランティア育成に関する内容

各プログラムに合わせた地域の凄腕ボランティアが活躍、聖隷クリストファー大学ボランティア

### ③ 障害に対する理解促進を図るための普及啓発等の事業に関する内容

聖隷クリストファー大学社会福祉学部や静岡県厚生連看護専門学校での当事者発表（予定）

笠井中学校発達支援学級への説明をなないろカフェで実施（予定）、イエローレシートキャンペーン参加

## 重点目標

---

### 1) 基礎的事業について

- ・「利用者主体」をモットーに日々の生活に充実感を得られるような場の提供をしていきます。
- ・休日の過ごし方や余暇の楽しみ方等日々の生活に張り合いを作れるよう、出来る限り多くの方に興味を持ってもらえるような内容を吟味しながら新規のプログラムを定期的に立ち上げていきます。

### 2) 機能強化事業について

- ・集団としてみるだけでなく、個に焦点を置き一人ひとりが活動に参加することの意味や生活状況の把握をし、必要に応じて声掛けや相談にのり、相談支援事業所等と連携をしていきます。
- ・継続的に来てくださるボランティアの方々と利用者の交流を大切にし、関係を深めていきます。
- ・社会情勢が変化する年になることを見据えて、障害理解啓発に関する活動を積極的に実施していきます。

## 特定相談支援事業所ぼるた

### 基本方針

---

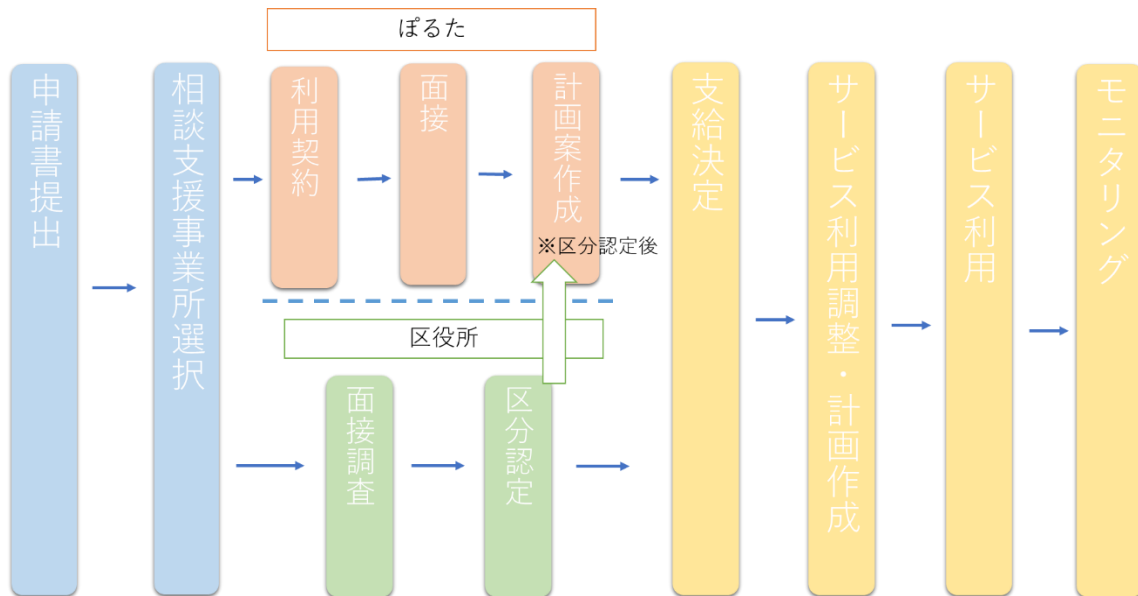
障がい福祉サービスを利用されるみなさんが、自分らしくいきいきと充実した暮らしを送るためのお手伝いをします。その為に相談支援専門員として、各種障害福祉サービスを実施する事業所の最新状況や地域の社会資源等利用者にとって有益となる情報の収集に努めます。

### 具体的活動内容

---

障がい福祉サービスの利用を希望される利用者や関係機関、行政等から依頼を受けて、ぼるたとして相談支援を開始します。今年度は特に新規利用者を積極的に受け入れていきます。

基本的な相談の流れに基づいて、サービス等利用計画書を作成し、定期的にモニタリングを実施の上、必要に応じて計画内容を見直します。サービス利用計画更新時には、利用者本人・家族・サービス提供事業所等によるサービス担当者会議を開催します。状況に応じて受診同行や各種手続きのサポートも行っています。浜松市自立支援協議会、浜松市相談支援専門員連絡会へ所属し、定期的にそれぞれの機関の会議体に参加します。



## 重点目標

### 1) 利用者支援について

これからを見据えて今できることをご本人やご家族と一緒に考え、計画の作成を行っていきます。ご本人自身がされる自己決定を大切に、ご本人が気持ちを伝えやすい環境や支援体制を整えながら、状況に応じてご本人の気持ちの代弁もしていきます。相談支援専門員として、学びを深め、視野を広げていくために、地域で開かれる研修への参加や、障がい以外の分野の研修へも積極的に参加をしていきます。

### 2) 地域とのつながりについて

浜北・天竜エリア連絡会に事務局の一員として参加することや相談支援専門員連絡会のエリアの活動を企画することを通して、地域課題の抽出と今後目指すべき理想像の追求に努めます。相談業務を通して得られた地域の情勢や感じたことについて、法人職員がより広い視野で地域や地域課題に関心を持っていけるように発信していきます。